

遙かなる復興への道 110

ハッピーに鉢巻き

今夏、民泊を起業した昔の職場の先輩の T 田さんのたつての頼みでお客様の送迎をする事になりました。送迎先が近場で釜石駅か、内陸だとしても盛岡駅か新花巻駅だと思っていたので詳細を聞かず、引き受けたのですが、なんと仙台空港でした。こんな田舎の民泊に飛行機で仙台空港まで来てからの迎えて初めて聞いたパターンだわ、採算が合うの？とか思いながらも口には出せず、先輩の T 田さんに、どこから来られる方達なんですか？と尋ねたら福岡空港発の便で来るとの事で、S さん他 2 名の 3 名で何でも被災地の復興状況を見たいそうだから仙台から 三陸道を通して道々の案内、説明等をしながら夕方に着く様に頼む、との事でした。

ハッピーに鉢巻き

翌日、指示された時間前に仙台空港に到着し、駐車場に車を停めて到着ロビーの方に行き、「歓迎！ S 様御一行」と書かれたプラカードを持って、T 田と背中に大書されたハッピーを着て、更に妙な鉢巻きをして S 様御一行が見付けてくれるのを待っていた次第。こういう格好で送迎をするのは初めての体験で、正直恥ずかしい（泣）T 田さん曰く、「目立たないと御客さんも見付け辛いだろうから絶対に着て、鉢巻きもしてくれよ」との事でしたが、確かに目立つのですが、何と申しますかセンスが……。まあ誰も気にしないと申しますか、私を見る人も居ないだろうと思っていたら意外とチラ見されるんですね。多分原因は鉢巻き、♡大歓迎♡と書かれているのですが、手作り感満載というか、白い鉢巻きにピンクのマーカー等で色を塗ったりしていて雑に見える分、目立つ……。

ドッキリ？

T 田さんも普段この格好で出迎えているんだろうし起業したばかりだから頑張っているんだろうと思い、私も恥ずかしいとか言ってもらえないなと思い直して到着ロビーを行ったり来たりしておりました。電光掲示板を見ると福岡便は既にアライバルになっていて乗客も出てきてはいるのに S 様御一行らしき方々に声を掛けられる事もないので、おかしいなと思っておきますと、後から「おがわぁー」と呼ばれたのです。でも、此処で私の名前を知っている人が居る訳ないし同性の人かと思いながら振り向くと初老？のオッサンが私に近付いて来て「おい、久しぶりだなあ、元気か？」と爆笑？している……。よくよく見ると見た事があるような、「あっ！？ T 原さんですか？」と私、「お前、本当にその格好で待ってたんだ」と言うので、えっ！？まさか……。と思ったら、そのまさかでした。

OB 会

T原さんは、昔の職場の部署の長だった人でT田さんが先輩ならT原さんは仕事の師匠の様な存在。既に定年退職していると聞いておりましたが、ここで再会するとは驚きです。そのT原さんが「お前、本当にその格好で待ってたんだ」と言うという事はもしかして「S様御一行ってT原さんの事ですか」と聞いたらそうでした……。T原さんはT田さんが民泊を始めたと聞いて良い機会と思い、わざわざ九州から当時の勤務地だった山田町の様子も見たいと来たのだとか。空港を出発してから色々な話を聞かされましたが、何でもT田さんに連絡を取り、話をしている内に私の話が出て、どうせ山田町に行くなら当時の仲間連中で集まらんかという話になったそうで、それでサプライズというか私を巻き込んだみたいです(笑) 出迎えた時の私の格好も2人で話してウケるだろうと思って発案T原さん、製作T田さんとの事でした。まあ2人はウケてましたが私は余り(笑)。しかしT原さんのこの感じ、当時と変わってなくてとても懐かしかったです。翌日盛岡駅で別れるときに、「小川、またいつか会える時まで元気でいろよ」と言われましたが、それは御互い様という事で、私よりも一回り以上、年上ですし元気でいて欲しいものです。

(岩手県大槌町 小川 孝幸)